



まちのできごと

4/26 雄武小学校交通安全教室 事故に遭わないために

雄武小学校体育館で1年生から3年生を対象として、興部警察署による交通安全教室が行われました。事故に遭わないよう、交通ルールや自転車の乗り方、整備について説明があり、クイズ形式の場面では元気に答えていました。教室を終えた児童たちは「車に気をつけます」と話していました。



↑自転車に乗る時の注意点を説明する様子

↓真剣に聞き入る児童



5/15 共栄小児童の図書館来館 絵本の世界に魅了

共栄小学校の児童が図書館を訪れました。この日は、教育支援を行っている久保静枝さんが絵本の読み聞かせを行いました。久保さんが絵本を流ちょうに読み上げる様子に、聞いていた児童たちは絵本の世界に魅了されているようでした。読み聞かせの後、たくさんの本の中から児童たちは、気になる本を読んだり、借りたい本を探したりしていました。中には歴史が好きで歴史の本を何冊も借りている児童もいました。

↓人形を使い応急手当を行う受講者



4/25 AED講習会 いざというときのために

町教育委員会主催によるAED講習会が消防署雄武支署で行われました。町内各学校の教職員など14人が受講し、消防職員からAEDの使用法や救急車が到着するまでの対応方法などについて教わりました。講習会の後半では模擬試験が行われ、受講者は倒れた人を発見してから救急車来るまでの状況を想定して実際に手当を行いました。講習終了後には受講者へ修了証が交付されました。

↓カプラ積み挑戦する子どもたち



5/6

こどものつどい 何段まで積めるかな

ゴールデンウィーク最終日に風の子児童センターで「こどものつどい」が行われました。会場には、「風の子ギネスに挑戦」として、民生児童委員と職員より5種目の競技が用意され、ハイスコアを目指す子ども、マイペースに楽しむ子どもなど、参加した子どもたち全員が楽しんでいました。

また、餅まきでは、たくさん取れた子があまり取れなかった子に、餅やお菓子を分けてあげる場面もあり、終始和やかな雰囲気でした。

5/19 春季めだか塾「磯遊び」 いっぱい探れた？

子ども育成会が主催する春季めだか塾「磯遊び」が開催され、町内の子どもや保護者など約60人が参加しました。天候に恵まれたこの日、この季節には珍しく夏日となり、子どもたちは気持ちよさそうに磯で遊んでいました。磯にはアサリや小さなカニなど、いろんな生きものが隠れていて、子どもたちは砂の中を探してみたり、大きな石を動かしてみたりと楽しんでいました。磯遊びを楽しんだ後は、保護者が作ったシーフードカレーを食べてお腹も思い出もいっぱいのような様子でした。



↑砂の中に隠れるアサリを探す子どもたち

4/28 宮下町クリーン作戦 地域を綺麗に

宮下町婦人部と宮下町子ども会主催による、宮下町クリーン作戦が行われました。この日、集まった12人で宮下町と風の丘スキー場周辺のゴミ拾いを行いました。春になり雪の下に埋もれていた空き缶やたばこの吸い殻など多くのゴミが現れ、ゴミ拾い終了後には45ℓの袋が10袋以上になり、皆さん驚いていました。参加者は「地域が綺麗になって、ポイ捨て防止につながれば」と話していました。



↑道端のゴミを拾う参加者

↓全国消防イメージキャラクター消太くんと写真を撮る親子



4/20~30 春の火災予防運動 心の油断が火事の原因

4月20日(出)~30日(火)は春の火災予防運動期間として、若草保育所での防火映画放映や街頭では火災予防啓発グッズ配布などが行われました。

この運動は例年、空気が乾燥して火災が発生しやすいこの時期に実施しているもので、今年度の全国統一防火標語は「ひとつずつ いいね!で確認 火の用心」です。